

書あり 師あり 友ありて

本年度の文化発表会について



昨年度のだみ学級生徒作品

学校長 平田 高之

このことにつきまして、昨年度は感染症対策を行いながら取り組み、学年ごとの文化発表会を、マスクをしたままのソーシャルディスタンス合唱とし、学級合唱は当日のみマスクを外して距離をとり、学年合唱は当日もマスクをしたままで実施しました。

本年度は、感染力が高いデルタ株による感染拡大により、兵庫県には緊急事態宣言が9月30日まで出され、明石市の感染レベルも高く、昨年度より厳しい状況となっております。

市教育委員会があかし保健所と協議した結果、現在、学習活動については「感染リスクの高い教育活動は一時的に停止」
・児童生徒が長時間、近距離で対面形式となる活動や一斉に大きな声で話す活動
・近距離で活動する実験や観察、合唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカ、共同作業、調理実習、密集する運動等」

と示されており、この制限が緩和されなければ学級での合唱練習ができません。

それらを踏まえて本校では様々な協議を行った結果、合唱実施の判断基準を以下の通りに定め、合唱練習時には、昨年度以上の感染対策を考慮した練習方法といたしましたのでお知らせいたします。

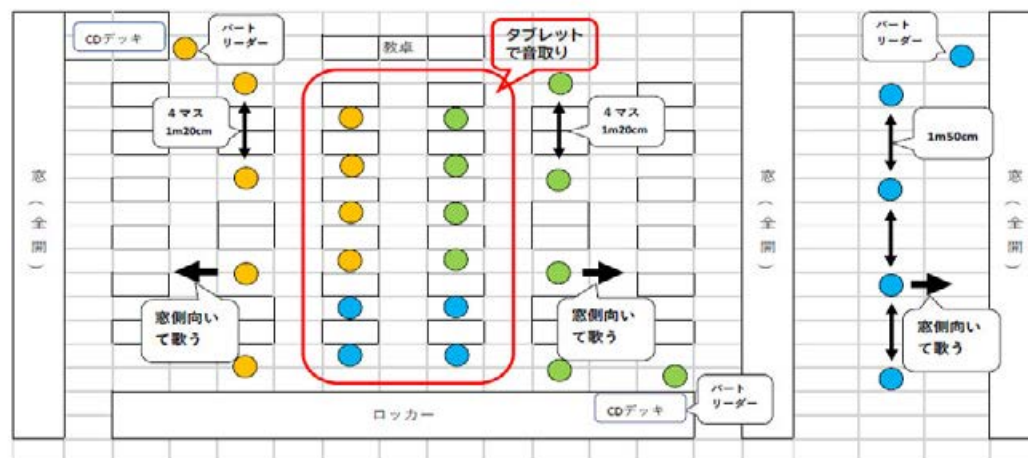
体育大会以上に難しい判断となりますが、この基準をもとに合唱実施の可否を決定したいと考えております。最終判断は、合唱練習の始まるまで(10月8日)に行います。このことにつきまして、何かご質問等ございましたら、学校長までお問合せ下さい。

※合唱実施の判断基準※

- 1 兵庫県を対象地域とした「緊急事態宣言」が、**10月1日に解除され、明石市教育委員会**が示す**学習活動の制限が緩和された場合は、さらに感染対策を実施したうえで合唱の取組を始めます。**なお、当日のステージ発表については、体育館の合唱台ではマスクを着用したうえで十分距離を取り行うこととし、昨年度同様の対策(サーキュレーター・指揮者との十分な距離・ピアノ伴奏者横に飛沫防止シート等)を行い実施いたします。
- 2 **10月1日以降も「緊急事態宣言」が延長されるか、明石市教育委員会**が示す**学習活動の制限緩和がされなければ、学級での合唱練習に取り組みないことから、合唱は取りやめ展示発表のみとします。**
- 3 保護者の皆様の観覧につきましては、生徒たちの座席間隔をさらに広め密を避けるために、「各ご家庭1名」または「無観客」とさせて頂き、感染者数等の状況により判断いたします。なお、「無観客」も想定されることから、体育大会と同様に動画配信及びDVD販売を行うことを検討いたします。

※合唱練習時の感染対策※

- 1 練習場所
特別割り当て(体育館、多目的室、武友館、第1音楽室、第2音楽室)以外、HR教室で練習する場合、教室に2パート、教室前廊下に1パート、特別教室(南校舎)前に1パートとして密を避けます。
- 2 HR教室での練習方法
○各パートを半分(男子は4パート)に分け、一度に練習する人数を4人以下とします。
○歌うグループは、向かい合わずに、距離を1.5m以上空けて練習します。
○歌わないグループは、タブレットに録音した音源をもとに、イヤホンを使い声は出さずに音取りをします。(音楽の授業で実施しています)
○教室では、クラス全員で音合わせをすることはしません。
○練習時は、教室、廊下等の扉、窓は全開して練習します。
○マスクをしたまま練習します。



来年度の文化発表会について

本校は、校区に明石市民会館があることから、2年前まで大ホールを使用し全校一斉の文化発表会を実施しておりました。市民会館大ホールの舞台上で合唱ができる、他学年の合唱や吹奏楽部の演奏を聴くことができる等の教育効果は高いと考え、来年度の市民会館の優先使用の申込期限が9月15日でしたので、2022年10月21日(金)で予約申し込みをさせて頂きました。

最終的には、来年度の新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み決定させて頂きますが、利用料金が一人約1,000円かかります。来年度の学年諸費に計上させて頂きますことをご了承下さいますようお願いいたします。



2019年度文化発表会 3年学年合唱